

会 議 概 要

会 議 の 名 称	令和6年度 第1回湧別町スポーツ推進委員会議
開 催 日 時	令和6年4月25日(木) 18時30分 開会 19時00分 閉会
開 催 場 所	文化センターTOM 2階第3会議室
出 席 者 名	委員：石川、小橋、黒田、白田、海谷、水牧、藤崎、遠藤各委員 8名 教育委員会：西海谷課長、仁木主査、佐藤主事 3名
欠 席 者 名	峯田、木村、岸下、松本各委員 4名
傍 聴 人 の 数	なし
会 議 の 内 容	議案第1号 令和6年度スポーツ振興事業・予算について 協議第1号 第39回サロマ湖100kmウルトラマラソン大会について 協議第2号 チャレンジデー2024について 協議第3号 湧く湧く「スポーツ推進委員さんのある一日」記事寄稿の順番について 協議第4号 令和6年度研修予定について
会 議 資 料	令和6年度第1回スポーツ推進委員会議議案
会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記) <input type="checkbox"/> 無
備 考	

てん末書

記録者職氏名

社会教育課 社会教育グループ 主 事 佐藤 凌也

1. 日 時 令和6年4月25日(木) 18時30分から19時00分まで
2. 場 所 湧別町文化センターTOM 2階第3会議室
3. 会議又は用務 令和6年度 第1回湧別町スポーツ推進委員会議
4. 出席者 委 員：石川、小橋、黒田、白田、海谷、水牧、藤崎、遠藤 8名
(欠席委員：木村、峯田、岸下、松本 4名)
教 委：西海谷課長、仁木主査、佐藤主事 3名

合計11名

5. 結果要旨

- 1) 開 会 仁木主査
- 2) 委員長挨拶 石川委員長
- 3) 教育長挨拶 西海谷課長(阿部教育長公務のため欠席)
- 4) 議 事

以下の議事については石川委員長が進行を行った。

■議案第1号 令和6年度スポーツ振興事業・予算について

・昨年11月の第3回スポーツ推進委員会議にて協議済みのため、重要事項と変更点のみの説明とした。→全会一致により承認を得た。

■協議第1号 第39回サロマ湖100kmウルトラマラソン大会について

・大会の詳細等を説明し、ボランティア従事者については下記のとおり確定した。

小橋、黒田、白田、岸下、遠藤各委員(峯田委員については、現在確認中)計6名予定

※従事内容については、スペシャルドリンクの受取、走路誘導とする。

■協議第2号 チャレンジデー2024について

・公益財団法人笹川スポーツ財団主催のチャレンジデーは令和5年度で終了となり、令和6度は、「ゆうべつチャレンジデー2024」を実施することとし、期間については、10月8日(火)～14日(祝)の1週間で行う旨説明を行った。

・スポーツ推進委員については、14日(祝)に中湧別総合体育館にて、元気まつりと併せて「ポッチャ」を行うこととした。

※北海道スポーツ推進委員研究協議会と同日のため、研修参加者以外の委員が中心となり進めていくこととする。

・オープニングイベントの町民ラジオ体操会が町内3会場(さざ波、TOM、農村センター)で実施されるため、当日の指導協力については、今後調整することとした。

また、プロギング(ジョギングとごみ拾いを掛け合わせた新しいフィットネス)を行い、コースは、リラ街道などを予定し詳細等については、今後協議を進めていくこととする。

※一般社団法人プロギングジャパンの派遣依頼等についても今後検討する。

■協議第3号 湧く湧く「スポーツ推進委員さんのある一日」記事寄稿の順番について

- ・毎月1回発行している生涯学習情報誌「湧く湧く」について、スポーツ推進委員の枠の順番を一部変更することとした。

変更点：令和7年3月号 当初→木村委員 変更後→遠藤委員

なお、原稿依頼については、1ヶ月前に依頼文書を送付する。

■協議第4号 令和6年度研修予定について

①北海道スポーツ推進委員研究協議会

- ・期日 令和6年10月14日（祝）
- ・場所 増毛町（増毛町文化センター 大ホール）
- ・研修人員 2人（石川、小橋、黒田、海谷各委員）

- ・研修人員2人としているが、全道表彰者（小橋、黒田各委員）を除いて、1～2名の出席が認められているため、上記の4名にて出席報告を行う。

※出席者については変更の場合あり。

②オホーツク管内社会体育振興セミナー

- ・期日 未定
- ・場所 興部町
- ・研修人員 4人

③遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会

- ・期日 未定
- ・場所 興部町
- ・研修人員 4人

- ・②、③については、同日開催だが、日程等が確定していないため、後日担当より周知し、出席者の取りまとめを行う。※同日開催のため、研修人員については、4人程度を予定する。

5) そ の 他

6) 委員長挨拶

7) 閉 会

令和6年度

第1回湧別町スポーツ推進委員会議案

◆とき 令和6年4月25日(木)

18時30分～

◆ところ 文化センターTOM 2階第3会議室

湧別町教育委員会

■スポーツ推進委員出席者名簿

氏 名	出欠	氏 名	出欠
小 橋 百合香		海 谷 政 貴	
黒 田 志津保		岸 下 彩 乃	
石 川 克 己		水 牧 一 郎	
白 田 ゆかり		藤 崎 俊 介	
木 村 栄		松 本 桃 子	
峯 田 ゆかり		遠 藤 真 愛	

■教育委員会出席者名簿

- ・教育長 阿部 勉
- ・社会教育課 課長 西海谷 巧
- ・社会教育課社会教育グループ 主査 仁木 宏紀
- ・社会教育課社会教育グループ 主事 佐藤 凌也

(会 議 日 程)

1) 開 会

2) 委員長挨拶

3) 教育長挨拶

4) 議 事

議案第1号 令和6年度スポーツ振興事業・予算について

協議第1号 第39回サロマ湖100kmウルトラマラソン大会について

協議第2号 チャレンジデー2024について

協議第3号 湧く湧く「スポーツ推進委員さんのある一日」記事寄稿の順番について

協議第4号 令和6年度研修予定について

① 北海道スポーツ推進委員研究協議会

・期 日 令和6年10月14日(祝)

・場 所 増毛町(増毛町文化センター 大ホール)

・研修人員 2人

② オホーツク管内社会体育振興セミナー

・期 日 未定

・場 所 興部町

・研修人員 4人

③ 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会

・期 日 未定

・場 所 興部町

・研修人員 4人

5) そ の 他

6) 委員長挨拶

7) 閉 会

令和6年度社会教育事業計画

領域	事業名	期日	場所	計画内容	予算額	中期計画 推進項目
大会の開催等	①第39回サロマ湖100kmウルトラマラソン	6/30(日)	湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分(100kmの部) 総合体育館裏(東道路上)	負担金 3,000千円	
	②湧別町少年柔道大会「上野カップ2024」	10/12(土)~13(日)	湧別総合体育館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	歳入総額 3,037千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,337千円 歳出総額 3,637千円	
	③第49回町民300歳バレーボール大会	12/1(日)	中湧別総合体育館・湧別総合体育館	自治会対抗形式9人制バレーボール大会	消耗品35千円 食糧費33千円	
スポーツ教室・講習会事業	①スポーツ王国北海道「スポーツチャレンジ教室」「コーチ・ペアレンツ講習会」	7月~12月 予定	未定	世界第一線で活躍するアスリート等によるスポーツ体験教室を開催し、子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心や積極的な参加の機運を高めるとともに、指導者や保護者にスポーツの大切さを理解してもらい、子どもがスポーツに親しむ習慣が促進されることを目的とする。(北海道との共催事業) 講師：未定 対象：教室 小・中学生 講習会 指導者・保護者	スポーツ推進委員 報酬32千円	9-1 9-2 9-3 9-4
	②ジュニアスイミングスクール	7月	湧別プール	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味わわせ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田 千秋(トッカーリ湧波会) 小橋 百合香(スポーツ推進委員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬7千円	
	③ニュースポーツdeあそび	R7. 1月~3月 予定	湧別総合体育館	町内の成人層を対象にスポーツを通じて健康や体力づくりを高めるきっかけづくりと新しいスポーツの普及や地域の活性化を図る。 指導者：スポーツ推進委員 対象：町内に在住の方 内容：ニュースポーツ	スポーツ推進委員 報酬32千円	
スポーツ教室・講習会事業	④ジュニアスケート教室	R7. 1/8(水)~10(金)	芭露スケートリンク	町内の小学生に対してスケートの楽しさを味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師：久保拓也(芭露) 松本桃子(芭露 スポーツ推進委員) 藤本祐司(教委職員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬10千円	9-1 9-2 9-3 9-4
	⑤クロスカントリースキー教室	R7. 1/26(日)	五鹿山スキー場	初級者を対象に、クロスカントリースキーの楽しさを味わわせるとともに、正しい走行方法を習得させる。 指導者：鈴木義広(中湧別北町) 石川克己(錦町 スポーツ推進委員) 対象：小学生~一般町民	講師謝礼 3千円 スポーツ推進委員 報酬3千円	
	⑥運動・トレーニング指導	5月~3月	湧別総合体育館ほか	エクササイズとトレーニング機器を使ったトレーニングを行い、町民の健康維持増進と体力の向上を図るとともに、運動の重要性を理解していただき、スポーツを継続してもらい、トレーニング室の利用者増加に繋げる。 ①エクササイズ ②トレーニング機器を使った指導など 講師：月2回は委託業者 月1回は教委職員 対象：一般町民	委託料924千円	
	【新規】 ⑦湧別町・レバンカ北海道スポーツ推進事業	7/11(木)~12(金)	湧別総合体育館ほか	プロによるスポーツ教室を開催し、本町の子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心を深める。また、本町とレバンカ北海道が包括連携協定を締結したことから、レバンカ北海道のサポートを受け、町の地域活性化にも繋げる。 予定事業 ①バスケットボール教室 ②町民トークショーなど ※湧別町合併15周年記念事業として実施	委託料880千円	

令和6年度社会教育事業計画

領域	事業名	期日	場所	計画内容	予算額	中期計画 推進項目
スポーツ 推進 委員 事業	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月	湧別総合体育館ほか	町内の小学1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。 ※事業内容は変更になる場合有 5月 入学式・かけっこ教室（上湧別百年記念公園広場） 6月 器械体操（湧別総合体育館） 7月 キャンプ（湧別総合体育館裏） 9月 五鹿山マラソン（五鹿山スキー場） 10月 ドッジボール 初級編（湧別総合体育館） 11月 ドッジボール 中級編（湧別総合体育館） 12月 ミニサッカー（湧別総合体育館） 1月 スケート体験・氷上ホッケー（芭露スケートリンク） 2月 HIIT THE BEAT（湧別総合体育館） 3月 ミニ運動会・卒業式（湧別総合体育館） 指導者：スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者 対象：小学1年生～3年生	講師謝礼 器械体操 20千円 かけっこ教室 15千円 HIIT THE BEAT 15千円 スポーツ推進委員 報酬268千円	9-1 9-2 9-3
	②巡回スポーツ指導	随時	町内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、ニュースポーツの指導を行う。	スポーツ推進委員 報酬13千円	9-2 9-3
	③スポーツ推進委員研修	随時	管内 管内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 興部町 オホーツク管内社会体育振興セミナー 興部町 北海道スポーツ推進委員研究協議会 増毛町	スポーツ推進委員 報酬122千円 費用弁償97千円	9-2
団体活動の 育成援助等	①少年スポーツ団体の育成援助	年間	-	少年団本部への補助	補助金600千円	9-2 9-4
	②一般スポーツ団体の育成援助	年間	-	体育協会への補助	補助金709千円	
	③大会出場助成	年間	-	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 （湧別町スポーツ・文化遠征費補助金）	補助金2,000千円	9-2
	④合宿誘致助成	年間	各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 （湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金）	補助金2,104千円 詳細は別紙関連事業に記載のとおり	9-1
施設の 整備活用	①施設の整備	年間	各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	詳細は別紙社会教育施設整備計画のとおり	9-4
	②施設の活用	年間	各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	学校開放運営報償 120千円	
その他	①スポーツ安全保険の加入促進	随時	-	広報周知等 インターネット（スポあんネット）にて加入する。	手数料1千円	9-1

令和6年度 関連事業（後援・連携事業等）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	備考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2024	9/8(日)	五鹿山スキー場 ※場所は変更になる場合有	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	教委、スポーツ推進委員も運営協力
スケート協会	第55回湧別町スケート大会	2/1(土)	苗露スケートリンク	1周300mシングルトラックタイムレース（男女混合学年別） 未就学児、小学生、中学生、一般、アトラクション（宝さがし他）	
実 行	ゆうべつチャレンジデー	10/8(火) ～14(月)	町内	住民総参加型のスポーツイベントである「ゆうべつチャレンジデー」を実施し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	
	【新規】北海道大学女子ラクロス部	7月～8月	上湧別百年記念公園	本町と北海道大学にて連携協定を結んでおり、北海道大学女子ラクロス部は令和5年の北海道ラクロスリーグにて優勝している。また、ラクロスは2028年のロサンゼルスオリンピックにて正式種目となっていることから、ラクロスの普及を図るとともに、町民との交流も図る。 合宿予定人員：20名予定	
委 員	【新規】大田区合気道会	9/13(金) ～16(月)	レイクパレス	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：40名予定	
	三井住友女子柔道部合宿	9/20(金) ～22(日)	湧別総合体育館	湧別町出身の上野雅恵監督が指導する三井住友女子柔道部が合宿を実施することにより、柔道の普及促進を行う。また、公開練習も行い、町民との交流を図る。 合宿予定人員：20名予定	
会	北柔会関連道場柔道合宿	10月	湧別総合体育館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。 合宿予定人員：40名予定	
	第39回湧別原野林-ツクワ入カトリ-スキー大会	R7. 2/23(日)	遠軽町→湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km	

令和6年度社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

（単位：千円）

施設名	改修・整備等内容	事業費	備考
湧別総合体育館 中湧別総合体育館	バレーボール支柱購入	610	各1組
湧別総合体育館	照明LED化工事	14,100	
五鹿山スキー場	リフト折返滑車軸及びゴムライナー交換工事	7,320	

第39回サロマ湖100kmウルトラマラソン 開催要項

主催 (一財)北海道陸上競技協会・北見市・湧別町・佐呂間町・北海道新聞社
 主管 サロマ湖100kmウルトラマラソン実行委員会・オホーツク陸上競技協会
 後援 国際ウルトラランナーズ協会 (IAU)・北海道・北海道教育委員会
 (公財)北海道スポーツ協会・(公社)北海道観光振興機構・(公財)北海道市町村振興協会・NHK北見放送局・北見市スポーツ協会、湧別町体育協会、佐呂間町スポーツ協会・(一社)北見市観光協会常呂支部・湧別町観光協会・佐呂間町観光物産協会・北海道救急医学会

企画運営協力 (一財)アールビーズスポーツ財団

種目 陸連登録者の部(100km) 一般の部(100km・50km)

期日 2024年 6月30日(日)

100kmの部 午前 5時 湧別総合体育館前スタート

50kmの部 午前10時 佐呂間町100年広場前スタート

コース サロマ湖100kmウルトラマラソンコース IAAF/AIMS 認証・日本陸連公認(変更申請予定)

100kmの部 湧別総合体育館前スタート 常呂町スポーツセンターゴール

50kmの部 佐呂間町100年広場前スタート 常呂町スポーツセンターゴール

競技規則 2024世界陸上競技連盟競技規則及び2024年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により行う。

参加資格 (1) 100kmを13時間以内で完走できる走力を有する男女
 50kmを8時間以内で完走できる走力を有する男女

(2) 車椅子での参加は不可

(3) 大会当日に19歳以上の男女

競技方法 (1) 関門での打ち切り時刻を次のとおり設定し、制限時間内に関門通過できない場合は、以降のレースを続けることはできない。(距離・時間は、変更になる場合あり。)

100Kmの部	10km	20Km	30Km	41Km	50Km	60Km	69Km	79.3Km	91.5Km	ゴール
	6:23	7:39	8:55	10:20	11:30	12:48	13:59	15:19	16:54	18:00
50Kmの部						10Km	19Km	29.3Km	41.5Km	ゴール
						11:30	13:59	15:19	16:54	18:00

(2) 各関門通過後、次関門の打ち切り時刻を過ぎた場合は速やかにレースを中止しなければならない。

(3) 関門の打ち切り時刻を過ぎた選手及びレースの中止を命じられた選手はナンバーカードを取り外し、最後尾の選手収容車に乗ること。

(4) 本大会記録は、ランナーズチップにて計測する。

募集人員 100kmの部：3,550人 50kmの部：550人

参加料 100kmの部：19,000円 50kmの部：13,000円

事前発送費：1,100円(事前発送のみとする。)

*参加料・事前発送費は原則、返金しない

*大会中止の場合、参加賞等を事前発送する。

募集期間 2024年 2月12日(月)午後 8時から

2024年 2月23日(金)午後11時59分まで(定員を超えた場合は締め切る)

表彰 (1) 6月30日(日)北見市常呂町百年広場で実施

(2) 各種目男女総合1位から3位までの入賞者

(3) 100km陸連登録者の部の男女優勝者に日本陸上競技連盟より陸連杯を贈呈

(4) 完走者全員に完走メダルを授与

ドレッシング 国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則

第39回サロマ湖100kmウルトラマソン／参加者内訳

◆種目別参加者内訳(人)◆

種目名	人数
100K登録男子	520
100K登録女子	77
小計	597
100K一般男子	2,350
100K一般女子	416
小計	2,766
100K合計	3,363
50K男子	362
50K女子	172
50K合計	534
合計	3,897

◆招待選手(人)◆

種目名	人数	選手名
100K登録男子	4	
100K登録女子	3	
100K男子	1	
100K女子	3	

◆最年少・最高齢

種目名	最年少		最高齢	
	男子	女子	男子	女子
100km	20	19	85	78
50km	19	20	83	83

◆都道府県別参加者内訳(人)◆

都道府県	男子	女子	合計	
北海道	1497	296	1,793	東北
青森県	10	1	11	
岩手県	6	1	7	
宮城県	20	5	25	
秋田県	10	0	10	
山形県	7	1	8	関東
福島県	4	1	5	
茨城県	40	2	42	
栃木県	16	3	19	
群馬県	13	8	21	
埼玉県	130	21	151	
千葉県	114	18	132	
東京都	509	131	640	
神奈川県	237	47	284	
新潟県	13	0	13	
富山県	10	2	12	
石川県	8	2	10	
福井県	3	0	3	
山梨県	7	2	9	東海・近畿
長野県	14	3	17	
岐阜県	12	3	15	
静岡県	37	3	40	
愛知県	87	23	110	
三重県	15	3	18	
滋賀県	17	1	18	
京都府	42	9	51	
大阪府	116	35	151	
兵庫県	73	12	85	
奈良県	18	3	21	
和歌山県	6	0	6	
鳥取県	2	0	2	
島根県	0	0	0	
岡山県	11	2	13	
広島県	16	5	21	
山口県	3	2	5	
徳島県	3	3	6	
香川県	4	0	4	
愛媛県	11	0	11	九州・沖縄
高知県	10	1	11	
福岡県	35	9	44	
佐賀県	8	0	8	
長崎県	3	0	3	
熊本県	5	2	7	
大分県	6	0	6	
宮崎県	5	0	5	
鹿児島県	5	2	7	
沖縄県	10	1	11	
海外	4	2	6	海外

◆年代別参加者内訳(人)◆

	100K				100K計	50K		50K計	合計
	登録男子	登録女子	一般男子	一般女子		男子	女子		
10歳代				1	1	1		1	2
20歳代	21	5	114	14	154	16	8	24	178
30歳代	50	10	223	46	329	32	8	40	369
40歳代	133	19	640	117	909	59	36	95	1,004
50歳代	207	30	852	172	1,261	98	69	167	1,428
60歳代	98	13	451	63	625	96	42	138	763
70歳代	11		68	3	82	57	8	65	147
80歳代			2		2	3	1	4	6
小計	520	77	2,350	416	3,363	362	172	534	3,897

◆エリア別参加者内訳(人)◆

エリア	男	女	計	割合
北海道	1,497	296	1,793	46.01
(北見市)	105	23	128	3.28
(湧別町)	15	5	20	0.51
(佐呂間町)	12	6	18	0.46
東北	57	9	66	1.69
関東	1,059	230	1,289	33.08
北陸・甲信	55	9	64	1.64
東海・近畿	423	92	515	13.22
中国・四国	60	13	73	1.87
九州・沖縄	77	14	91	2.34
海外	4	2	6	0.15
計	3,232	665	3,897	

◆1市2町種目別参加者内訳(人)◆

種目	北見市		湧別町		佐呂間町		計
	男	女	男	女	男	女	
100K登録の部	5						5
100K一般の部	65	10	10	1	6	1	93
50Kの部	35	13	5	4	6	5	68
合計	105	23	15	5	12	6	166

第39回サロマ湖100kウルトラマラソン通過予定時間

【100km】

距離	町名	場所	予定通過時刻	備考
スタート	湧別町	湧別総合体育館	5:00	
5km	〃	二号線東1線手前	5:18 ~ 5:40	
10km	〃	二号線東10線手前	5:36 ~ 6:23	6:23 打切り
15km	〃	登栄床排水処理場付近	5:54 ~ 7:00	
20km	〃	三里浜キャンプ場付近	6:12 ~ 7:39	7:39 打切り
25km	〃	サギ沼原生花園観光トイレ付近	6:30 ~ 8:20	
30km	〃	四号線東7線	6:48 ~ 8:55	8:55 打切り
35km	〃	国道238福島東9線付近	7:08 ~ 9:40	
40km	〃	芭露南1線	7:24 ~ 10:10	
41km	〃	志撫子水芭蕉群生地駐車場付近	7:27 ~ 10:20	10:20 打切り
42. 195km	〃	志撫子月見ヶ浜	7:30 ~ 10:30	
45km	〃	志撫子浜橋	7:42 ~ 11:00	
50km	佐呂間町	浜床丹入口	8:00 ~ 11:30	11:30 打切り
55km	〃	ホテルグランティアサロマ湖先	8:18 ~ 12:20	
60km	〃	幌岩手前	8:36 ~ 12:48	12:48 打切り
65km	〃	キムアネップ	8:54 ~ 13:25	
69km	〃	小松宅前	9:09 ~ 13:59	13:59 打切り
75km	常呂町	栄浦地区(トーフツ橋手前)	9:30 ~ 14:40	
79. 3km	〃	麦乾工場手前	9:45 ~ 15:19	15:19 打切り
85km	〃	ワッカ中間点	10:06 ~ 16:00	
91. 5km	〃	ワッカT字交差点	10:29 ~ 16:54	16:54 打切り
95km	〃	ワッカ中間点	10:42 ~ 17:40	
ゴール	〃	北見市常呂町スポーツセンター	11:00 ~ 18:00	18:00 打切り

【50km】

距離	町名	場所	予定通過時刻	備考
スタート	佐呂間町	100年広場	10:00	
5km	〃	知来興成沢前	10:18 10:40	
10km	〃	知来8線の沢川橋付近	10:36 11:30	11:30 打切り
15km	〃	浜佐呂間4号線	10:54 12:30	
19km	〃	小松宅前	11:09 ~ 13:59	13:59 打切り
25km	常呂町	栄浦地区(トーフツ橋手前)	11:30 14:40	
29. 3km	〃	麦乾工場手前	11:45 15:19	15:19 打切り
35km	〃	ワッカ中間点	12:06 16:00	
41. 5km	〃	ワッカT字交差点	12:29 16:54	16:54 打切り
45km	〃	ワッカ中間点	12:42 17:20	
ゴール	〃	北見市常呂町スポーツセンター	13:00 18:00	18:00 打切り



第39回 サロマ湖100kmウルトラマラソン

オホーツク海

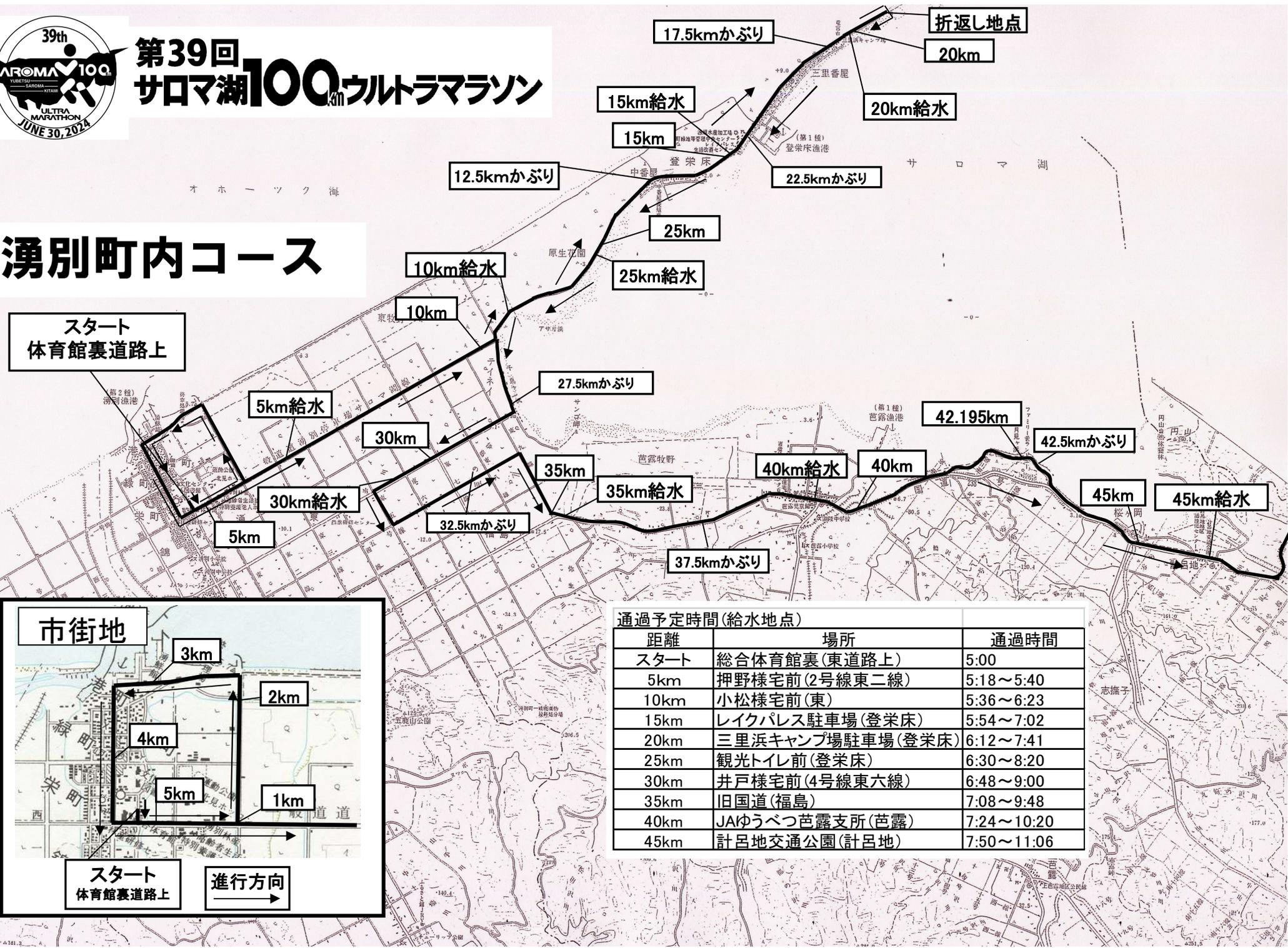
湧別町内コース

スタート
体育館裏道路上

市街地

スタート
体育館裏道路上

進行方向



通過予定時間(給水地点)		
距離	場所	通過時間
スタート	総合体育館裏(東道路上)	5:00
5km	押野様宅前(2号線東二線)	5:18~5:40
10km	小松様宅前(東)	5:36~6:23
15km	レイクパレス駐車場(登栄床)	5:54~7:02
20km	三里浜キャンプ場駐車場(登栄床)	6:12~7:41
25km	観光トイレ前(登栄床)	6:30~8:20
30km	井戸様宅前(4号線東六線)	6:48~9:00
35km	旧国道(福島)	7:08~9:48
40km	JAゆうべつ芭露支所(芭露)	7:24~10:20
45km	計呂地交通公園(計呂地)	7:50~11:06

チャレンジデー2024 事業計画について

チャレンジデー2023の実施に当たっては、5月に開催され、本町においては、多くの住民等の皆さんに参加をいただき、事故等もなく成功裏に終了することができました。

この度、主催する公益財団法人笹川スポーツ財団より令和5年度にて全国一斉開催でのチャレンジデーは終了となる旨の通知がありました。

本町においては、令和2年度より参加してまいりました。令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の感染拡大により実施は中止され、令和3年度には規模は縮小されましたが実施され、令和4年度・令和5年度においては参加率50%を超えるまでに定着してきたと考えております。

今後においては、全国一斉のチャレンジデーは実施されませんが、湧別町独自のチャレンジデーとして、本町におけるスポーツ振興及び健康づくりの推進を目的に関係機関のご協力を得ながら実施していきます。また、スポーツの日を最終日（10月14日）とし、前1週間をチャレンジ期間としてより参加しやすくします。

本実行委員会としては、“スポーツに親しみながら、住民同士が交流を深める日”として「ゆうべつチャレンジデー2024」を実施することとし、住民の“運動の日常化”や“健康づくりの意識向上”の機運を醸成していきます。特に令和6年度は、合併15周年事業の一環として取り組みます。

○ゆうべつチャレンジデー2024について

1. 開催日時

令和6年10月8日（火）から14日（祝）までの1週間

2. 参加対象

チャレンジ期間内に湧別町内にいる人すべてが対象です。町民以外にも通勤・通学者、観光客なども対象となります。

3. 参加者集計

本実行委員会事務局（社会教育課）に集計センターを設置し、期間の参加者数（総数）を集計します。

4. 参加方法

◆実施種目（プログラム）

15分以上、継続して行う運動やスポーツで、個人や家族で日常的に実施するもののほか、実行委員会、団体及び職場等が任意に設定できます。

実施プログラムの内容によって、インストラクターなどの指導者の派遣を必要とする場合は、実行委員会事務局（社会教育課）にご相談ください。

◆参加報告

町公式ホームページの報告フォーム、ファックス、電子メール、電話で実行委員会事務局へ参加報告を行っていただきます。

5. 実施プログラム

◆実行委員会等が主催するプログラム（予定）

①オープニングイベント・町民ラジオ体操会、②元気まつり、③育児学級運動会、④健康ヨガ体操、⑤大筋クラブ、⑥フィットネススクール、⑦ニュースポーツ体験会、⑧スポーツ施設無料開放

◆サークル及び団体で実施するプログラム

各団体の日常の活動に加えて、創意工夫により主体的にプログラムを企画していただくよう、また、通常、別の日程で行っている取り組みをチャレンジデーに実施していただくよう実行委員会構成団体をはじめ各サークルに依頼します。

地域の連帯感を強めるため、自治会、産業団体等の青年部や女性部等においては、それぞれの団体が連携・協力してチャレンジデーに取り組んでいただけるよう依頼します。

なお、自治会における独自のプログラム企画・実施に当たっては、積極的な地域スタッフの活用を推奨します。

◆個人で実施するプログラム

個人や家族単位で散歩・ウォーキング、ジョギング、ラジオ体操・軽い体操、筋力トレーニング、サイクリングなど、運動やスポーツを楽しんでいただくよう啓発します。

※サークル、団体、個人で実施するプログラムとして、学校の授業や部活動、農業や漁業等の仕事を含めることはできませんので、ご注意ください。

6. 参加特典

実行委員会主催のプログラムに参加された方には、参加賞を進呈するほか、団体、サークル、事業所単位でプログラムを実施される場合には、プログラム参加者数分の参加賞を用意します。

※団体等において複数のプログラムを実施する場合でも、参加賞の受け取りは、一団体1回までとします。

7. 町民周知・広報

町公式HPへの掲載、周知用チラシの新聞折込、実行委員会構成団体、スポーツ団体、町内事業所及び企業へ参加依頼などにより、住民の参加を促します。

8. 実施報告

チャレンジデーの実施結果については、広報ゆうべつ及び町公式ホームページなどで町民へ速やかに報告します。

湧く湧く「社会教育委員のある一日」記事寄稿の順番について
令和6年度予定

※原稿締切日の1カ月前くらい前に依頼文書を送付いたします。

社会教育委員	スポーツ推進委員	図書館協議会委員	計画	原稿締切日
高野 龍彦			R5年 4月号	3月下旬
	水牧 一郎		R5年 5月号	4月下旬
佐上 義朗			R5年 6月号	5月下旬
	藤崎 俊介		R5年 7月号	6月下旬
深谷 聡			R5年 8月号	7月下旬
		三澤 祥弘	R5年 9月号	8月下旬
	石川 克己		R5年 10月号	9月下旬
山本 重幸			R5年 11月号	10月下旬
	小橋 百合香		R5年 12月号	11月下旬
梅田 唯士			R6年 1月号	12月下旬
		菊地 京子	R6年 2月号	1月下旬
	松本 桃子		R6年 3月号	2月下旬
平野 寿雄			R6年 4月号	3月下旬
	黒田 志津保		R6年 5月号	4月下旬
杉原 武純			R6年 6月号	5月下旬
	白田 ゆかり		R6年 7月号	6月下旬
毛利 美紀子			R6年 8月号	7月下旬
		図書館協議会委員	R6年 9月号	8月下旬
	海谷 政貴		R6年 10月号	9月下旬
渡辺 香織			R6年 11月号	10月下旬
	岸下 綾乃		R6年 12月号	11月下旬
鈴木 由美子			R7年 1月号	12月下旬
		図書館協議会委員	R7年 2月号	1月下旬
	木村 栄		R7年 3月号	2月下旬